



■● 編集&発行＝e－中小企業庁&ネットワーク推進協議会  
[https://www.chusho.meti.go.jp/e\\_chusho/index.html](https://www.chusho.meti.go.jp/e_chusho/index.html)  
中小企業庁／中小企業基盤整備機構

Vol.1031 /2022.06.29

◆「新型コロナウイルスに関連した感染症対策情報」はこちら。

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>



◆「令和2年7月豪雨による災害関連情報」はこちら。

<https://www.chusho.meti.go.jp/saigai/2020/202007gouu/index.html>



<今週のインデックス>

★巻頭コラム★

～AI ロボットで倉庫内の歩行距離を半減～

★補助金等公募状況のお知らせ★

★こんにちは！ 中小企業庁です★

《新型コロナ関連》事業再構築補助金について（令和4年6月9日更新）（再掲）

《新型コロナ関連》新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様にご活用いただける支援策をパンフレットにまとめました（令和4年6月27日更新）

《PR情報》経済産業省広報サイト「METI Journal オンライン」

《意見募集》補助金申請データ等のビッグデータの活用方法についての意見を募集します（再掲）

《公募情報》「JAPAN ブランド育成支援等事業」の公募について

《公募情報》「ものづくり等高度連携・事業再構築促進事業」の公募について

★中小企業向け補助金・総合支援サイト「ミラサポplus」★

★今週のトピックス★

【全国】

《セミナー》「失敗しないスタートアップのファイナンス戦略」をオンライン開催します。

【関東】

《セミナー》「今知りたい！人材課題・戦略的人事のための「HR テック」」を開催します

【近畿】

《セミナー》「外国人留学生採用支援セミナー～留学生採用の最新動向と企業の対応ポイント～」を開催します

★調査・研究レポート★

★支援機関ニュース★



□—————□

★巻頭コラム★

～AI ロボットで倉庫内の歩行距離を半減～

◆指示された商品棚に行くと、ロボットが止まっており、「この商品を僕のコンテナに入れて下さい」と提案した。その通りに商品をつかんでロボットに載せると、「次はここに向かって下さい。僕の友達が来ますから」と言って、ロボットは走り去る。次の場所まで歩くと、別のロボットが待っており、同じことを繰り返した。何やら近未来の風景のようだが、すでに複数の大手物流会社や中小規模の倉庫内で実現している光景である。

◆「物流現場で一番無駄な作業は歩くこと」。こう力説するのは、このピッキングアシストロボット「ラピュタ P A - A M R」を開発したラピュタロボティクス（東京都江東区）のモーハナラージャ・ガジャン代表取締役 CEO だ。出身はスリランカで、日本の文部科学省の奨学金を得て、福岡県の久留米高等工業専門学校から東京工業大学で学んだ。修士課程を修了後、スイス・チューリッヒ工科大学で博士号を取得し、2014 年に日本で同社を創設した。

◆倉庫でのピッキング作業は、1つのオーダーでこの棚の商品を1個、次は向こうの棚の商品を1個、次はあっちの棚の商品を1個という具合に、作業スタッフがずっとカートを押しながら商品を入れていくのが一般的だ。このためその歩行距離は、1人1日当たり10キロメートルにも達する。「結構年配の方も多し、コンクリートの床は寒い。改善すべきだと思った」とガジャンさんは振り返る。

◆この課題に対して、「商品を運ぶのはカート付きロボットが担い、ピッキングは人が担う。このように作業を完全に分ければ、無駄な歩行を大幅に削減できるのではないか」と考えた。同社の開発した群制御 AI（人工知能）に指示され、複数のロボットが最適なルートを選んで商品を搬送し、できるだけ人が歩く距離を減らそうと提案してくれる。

◆これにより、作業スタッフはロボットの提案に従ってピッキング業務に専念でき、カートを運ぶ手間や棚を探す手間から解放される。生産性向上と労働環境の改善を同時に実現し、実際に作業スタッフの歩く距離が半減した事例もある。「作業スタッフ1人に対してロボットを2～3台配置すれば、生産性は2倍に高まる」と強調する。このような優れた点が評価され、今年度の「第34回中小企業優秀新技術・新製品賞」（中小企業庁、中小機構後援）の優秀賞を受賞した。

◆ガジャンさんが最終的に目指しているのは、パソコンのウィンドウズや携帯端末の 안드로이드 のように、ハードウェアに依存せず、さまざまなロボットをつなぐことができるロボティクスプラットフォームをつくることだ。とはいえ「従業員100数十人規模のスタートアップ企業がいきなり、ロボットの共通基盤を確立すると意気込んで、すぐには難しい」。まずはピッキングアシストロボットで物流分野の新市場を開拓する構えで、今年は1000台の出荷を目標としている。（編集子）

□—————□

★補助金等公募状況のお知らせ★

◆補助事業の公募状況一覧表を掲載しています

予算／補正予算関連事業（補助金等）の公募状況（募集期間（開始予定含む）、支援内容、担当課）を掲載しています。現在利用できる補助事業をご覧ください。詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/hojyokin/index.htm>

◆中小企業庁が行う入札・調達に関する最新情報を掲載しています

入札説明会や開札の日時、入札説明書の資料等は、政府電子調達システムをご覧ください。なお、電子調達システムの利用には、事前の利用者申請等が必要となります。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.geps.go.jp/>

□—————□

★こんにちは！ 中小企業庁です★

《新型コロナ関連》事業再構築補助金について（令和4年6月9日更新）（再掲）

中小企業等事業再構築促進事業（事業再構築補助金）は、新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等を支援するものです。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyosai/koutiku/index.html>

本補助金の申請にはG ビズ ID プライムアカウントの取得が必要ですが、応募申請を行う事業者に限っては「暫定G ビズ ID プライムアカウント」の取得で実施できる運用としております。暫定アカウントの発行方法、留意点は以下をご確認ください。

[https://jigyosai-kouchiku.jp/pdf/gbiz\\_faq.pdf](https://jigyosai-kouchiku.jp/pdf/gbiz_faq.pdf)



